

報道関係者各位

2026 年 9 月 15 日

ストライプジャパン株式会社

Stripe のデジタルウォレット「Link」で、Meta の新たな AI エージェント「Muse」の決済が可能に

- 米国の消費者は、Muse を介して Link アカウント内の決済方法を利用し、100 万社以上の Link 加盟店で即時決済が可能に
- Link 非対応の加盟店に対しても、承認額限定の「ワンタイム仮想カード」を即時発行することで、Muse を介した安全な決済を実現



プログラマブルな金融サービスを構築する Stripe は 2026 年 9 月 8 日（米国時間）、Meta の新しい AI エージェント「[Muse \(ミューズ\)](#)」に、Stripe の AI エージェントに対応したデジタルウォレット「[Link](#)」の提供を開始したことを発表しました。この連携により、米国の消費者は Link アカウントを Muse に接続することで、AI エージェントによる代理決済が可能になりました。

近年、AI エージェントは高度なタスクをこなせるようになってきましたが、自律的に決済完了までを実行することは依然として難易度の高い課題でした。従来の e コマースは、人間による操作 (ウェブサイトの閲覧や価格比較、クレジットカード情報の入力など) を前提に設計されていることがその理由です。AI エージェントが自律的に経済活動を行う新たな「経済主体」として機能するためには、人間と同様にインターネットを使いこなし、企業や消費者が現在利用している決済手段で購買活動を行う必要があります。

そこで活用されるのが、世界で 3 億人以上のユーザーが利用する Stripe のデジタルウォレット「Link」です。Stripe が 2026 年 4 月に発表した Link のエージェント向けウォレット機能により、AI エージェントが消費者に代わって決済を自律的に完結させることが可能になりました。今回の Meta との連携により、この機能が Muse 上でも利用可能になります。

エージェント向けウォレット「Link」の仕組み

Link はすでに世界で 100 万社以上のオンラインストアに対応しており、Muse を利用する消費者は、自身の Link アカウントに保存された決済手段を使って、追加の入力なしで即座にチェックアウトを行えます。Link 未対応の加盟店に対しても、ユーザーが事前に承認した購入金額に限定した使い捨ての「ワンタイム仮想カード」を発行することで決済が可能です。

いずれのケースでも、最終的な取引金額の承認はユーザー自身がチャットのインターフェース上で行う仕組みです。Muse はクレジットカード情報などの基礎となる決済データに直接アクセスできないよう設計されており、ユーザーは管理権限を維持したまま、購買プロセスを安全に AI へ委譲できます。

Stripe の Link 事業責任者であるジェイ・シャー (Jay Shah) は、次のように述べています。

「Stripe は、AI エージェントが安全に購入・決済まで完了できる『AI 時代の金融インフラ』を構築しています。Meta の新たな AI エージェント Muse に Link が搭載されたことで、より多くの消費者が、エージェントイック コマースという新しい購買体験の利便性をご実感いただけるはずです。」

エージェントックコマーсへの取り組み

今回の連携は、Stripe が推進する「エージェントック コマーс」への取り組みの一環です。エージェントック コマーсは、AI エージェントが商品の検索から比較、購入までを自律的に行う新たな購買行動の一形態です。Stripe はすでに、AI エージェントが人間を介さず決済を行うための[オープンスタンダードな技術プロトコル「Machine Payments Protocol \(MPP\)」](#)を [Tempo](#) と共同開発しています。Link の AI 対応とあわせて、AI エージェントが経済活動の新たな担い手となるための金融インフラを構築しています。

#####

Stripe について

Stripe は、プログラマブルな金融サービスを構築する企業です。世界の何百万もの企業が Stripe を利用して、オンラインおよび対面での決済や組込型金融、収益モデルのカスタマイズを推進し、より収益性の高いビジネスを築いています。サンフランシスコとダブリンに本社を置く Stripe は、世界の GDP の 1.6 % に相当する年間 1.9 兆ドル (約 300 兆円) 以上の決済を処理しています。AI とステーブルコインにフォーカスを置いた事業拡大と研究開発への投資を通じて、Stripe はグローバル経済における最先端技術の普及に貢献しています。

詳しくは <https://stripe.com/jp> をご覧ください。